

報道関係各位

鈴鹿央士さん出演 SUENAGAグループ新CM

アイドルを目指す妹と夢を忘れた兄の「挑戦」の物語

妹役には注目の若手俳優・野内まるさんを起用

8月9日(土)より放映開始 | インタビューでは鈴鹿さんがかつての夢「こんにゃく」を語る

SUENAGAグループ（本社：岡山県岡山市、代表 末長 範彦/代表 末長 一範）は、当グループのイメージキャラクターである俳優の鈴鹿央士さんが出演する新CM『妹の上京』篇を、2025年8月9日(土)より岡山県・広島県・香川県内で放映を開始いたします。（※広島県は9月より放映開始）本CMは15秒・30秒に加えて、180秒のドラマ仕立てのロングバージョンも公開予定です。



新CM『妹の上京』篇について

SUENAGAグループは、“Challenge and Change”をスローガンに、挑戦と変化を楽しむ企業グループを目指しています。今年のグループ広告は、Z世代に向けて、彼らが抱える将来への不安や葛藤、一步踏み出しにくい状況に寄り添いながらも、挑戦することで生まれる前向きさや変化、挑戦が自分を楽しくするきっかけを生み出すことを感じてもらうことを目的に制作しました。

本CMには、3年連続で岡山県出身の俳優・鈴鹿央士さんを起用。さらに、注目の若手俳優・野内まるさんが妹役として新たに加わり、ひたむきに夢を追う姿を瑞々しく演じています。また監督として、ドキュメンタリーやミュージックビデオの分野で話題作を手がけてきたエリザベス宮地さんに参加いただきました。宮地さんは今回がCM初挑戦です。

物語は、東京で一人暮らしをする兄の元に、アイドルを目指して妹がやってくるころから始まります。夢に向かってまっすぐに向き合う妹との再会に、兄は少し戸惑いながらも、久しぶりの共同生活が始まります。

妹のオーディション失敗をきっかけに、久しぶりに兄が作る「特製スタミナ牛丼」の食卓を囲む場面では、「お兄ちゃん、上手く生きられたら楽しい?」「楽しいと楽(らく)って、同じ漢字だけど違う気がする」といった妹の言葉が、兄の心を揺り動かします。妹が実家から持ってきたカメラを目にして、かつてカメラマンを目指していたことを思い出す兄。妹がふと口にする「お兄ちゃん、最近楽しそうじゃないってお母さんが言ってたよ」という一言に、兄は「痛いところをついてくる」と心の中でつぶやきます。

ラストシーンでは、オーディションへ向かう妹を兄がベランダから見送ります。兄はかつて夢中になっていたカメラを再び手に取り、妹にレンズを向けます。妹のアイドルポーズに、久しぶりのシャッター音が響く中、「挑戦って、自分を楽しくしてくれる。かも?」という兄の言葉が、これからの兄妹の前向きな一步を予感させます。

■SUENAGAグループ新CM概要

タイトル : 『妹の上京』 篇
出演 : 鈴鹿央士、野内まる
放送開始 : 2025年8月9日(土) ※広島県は9月より開始
放送エリア : 岡山県・広島県・香川県
URL : <https://youtu.be/kaZNx6jJEiQ> (180秒)
<https://youtu.be/ntGGB8YiTCs> (30秒)
<https://youtu.be/OIWmU8Q3hYU> (15秒)

■メイキング・インタビュー映像

URL : <https://youtu.be/wwwLzH-ia3k> (メイキング)
<https://youtu.be/KR71GXy6IYY> (インタビュー)

出演者プロフィール



鈴鹿 央士

地元岡山でスカウトを受け、フォスターに所属。
集英社「MEN'S NON-NO」専属モデル。
映画デビュー作「蜂蜜と遠雷」(2019年)で、第41回ヨコハマ映画祭 最優秀新人賞、第93回キネマ旬報ベスト・テン 新人男優賞、第43回日本アカデミー賞新人俳優賞など数多くの賞を受賞。
近年では2022年CX「silent」、2023年TBS「スイートモラトリウム」、EX「ゆりあ先生の赤い糸」、2024年TX「闇バイト家族」、CX「謎解きレトリック」ほか多数の作品に出演。2025年は映画「花まんま」、「Chao」(8/15公開)、舞台「リア王」NINAGAWA MEMORIAL(2025年10月～東京・大阪にて上演予定)に出演。



野内 まる

神奈川県生まれ。
雑誌やミュージックビデオに多数出演し、2022年の短編映画「遠くへいきたいわ」で初主演を務める。主な出演作に2025年TBS日曜劇場「御上先生」、映画「アンダーニンジャ」がある。現在、Netflixシリーズ「阿修羅のごとく」が配信中。
広告では2023年大塚製薬カロリーメイト受験生応援シリーズ第10弾「光も影も」篇、2024年日本マクドナルド「家族といっしょに。」シリーズ「ちがう街、おなじ味」篇など多数出演。

監督プロフィール



エリザベス宮地

映像ディレクター／ドキュメンタリー監督
1985年高知県生まれ。東京を拠点に活動。ドキュメンタリー手法を軸に、藤井風、back number、THE YELLOW MONKEYなど様々なアーティストのドキュメンタリー映像やMusicVideoを監督。2016年、元恋人との2年間を綴ったMOROHA「バラ色の日々」が話題となり、2020年には優里「ドライフラワー」のMVが2億回再生を突破。その後、俳優・東出昌大の狩猟生活に密着した映画「WILL」や藤井風の日産スタジアムライブを追ったドキュメント「Feelin' Good」を発表。
短編映画「献上」は、2025年のモスクワ国際映画祭の短編コンペティション部門で日本人として初のノミネート。

新CM撮影エピソード

撮影現場の鈴鹿央士さんは、3年目の出演とあってリラックスした雰囲気でした。牛井のシーンでは、撮影の合間に妹役の野内まるさんと一緒にこっそり牛丼を頬張る場面も。スタッフの視線に気づいた鈴鹿さんが「食べてないです」ととぼけて現場を和ませていました。

妹役の野内さんが鏡の前でダンスを練習するシーンでは、鈴鹿さんが横で即興のダンスを披露し、撮影が進むにつれて二人の間に本当の兄妹のような空気が生まれていきます。クランクアップでは、「暑い中お疲れさまでした！」とスタッフに声をかけ、鈴鹿さんのお茶目さと人を気遣う優しさが印象に残る現場となりました。

<メイキングカット>



—今回の撮影はいかがでしたか？

前回（2024年夏のCM）は岡山でドキュメンタリータッチのCM撮影をして、今回はドラマ形式で兄妹の物語をお芝居しながら撮っていただきました。普段自分がやっていることに近い感覚でリラックスして楽しみながら撮影しています。スタミナ牛丼が美味しすぎて2杯目ですね(笑)

—CMでは“楽しいこと”について話していますが、最近楽しかったことを教えてください。

この間お休みの日があって、朝6時くらいに起きて映画を観て、何をしようかなと思った時に友達に電話して、朝からボウリング行こうよって言って。2人で朝10時半くらいからボウリングをして、そこから蕎麦を食べに行ってお買い物をしてっていう日があって。その日はすごく楽しかったです。久しぶりにアクティブに外で動いた日だったし。朝からボウリングって爽快で楽しかったですよ、おすすめです、朝ボウリング。

—CMでは妹がアイドルを目指して上京し、兄が好きだったカメラを思い出す設定ですが、鈴鹿さんの子どもの頃の夢はなんでしたか？

子どもの頃の夢は「こんにやく」になることでした。こんにやくってふにゃふにゃしてるその様がすごく好きだったらしくて。いろいろなところにすり抜けて、鍋にも合うし、すき焼きでも合うし、何にでも合う、このふにゃふにゃしたものになりたいって。なんとなく叶ってる気がします。いい意味でふにゃふにゃできてるかな。柔軟に生きられている気がするな。こんにやくになる夢は叶ってるかもです。

—SUENAGAグループのスローガンは“Challenge and Change”です。鈴鹿さんが今挑戦していることや、これから挑戦したいことを教えてください。

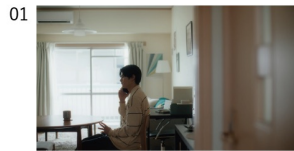
最近、海外の方と触れ合う機会が増えて、英語ってやっぱり勉強しなきゃいけないなと思って。昔から好きではあったし、学び続けようと思っていたのですが、今まで以上により力を入れて、ちゃんと向き合って挑戦していこうと思っているのが英会話ですね。

（挑戦したいことが）いろいろあるんです。陶芸教室も行ってみたいし。岡山にいた時に備前焼きを作ったことがあったんです。ギターを弾きたいなというのもあるし。デビュー作がピアニストの役だったので、ピアノを弾きたいなと思ったりするし。いろいろあります。

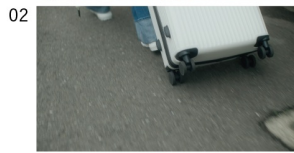
—最後に、CMをご覧になるみなさまにメッセージをお願いします。

今自分がやりたいことにまっすぐ突き進んでいる方も、昔の夢を諦めてしまった方も、自分の人生からゆっくりフェードアウトしていった夢でもう一回チャレンジしようとか、一步踏み出そうと思えたり、前に進もう、頑張ろうって思っただけ。そういうことって大事だなと感じてもらえるCMになっていると思います。ぜひご覧いただいて、何かを始めるきっかけや、今頑張っていることのモチベーションとか、背中を押せたらいいなと思っています。ぜひご覧ください。

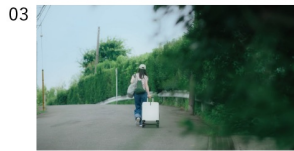
■SUENAGAグループ新TVCM『妹の上京』篇 (180秒)



【母】
そろそろ着くころじゃから、



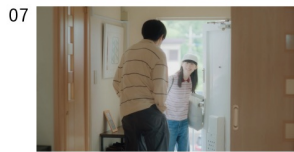
悪いけど面倒みてあげて。



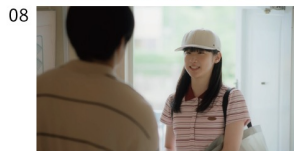
お兄ちゃんからも、よう言うといてな。



【兄】
あっ、来た。また掛けるわ。



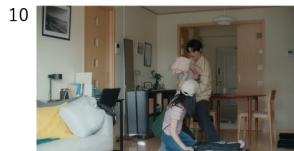
【妹】
あっ、お兄ちゃん。



しばらくお世話になります。



【兄】
遠くから、おつかれさま。



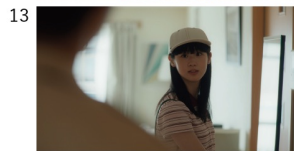
【兄オフ】
両親の反対を押し切り、
地元の大学を休学して妹が上京してきた。
幼い頃からの夢だったアイドルを目指して。



【妹】
この鏡、しばらく借りるね。



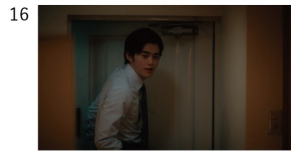
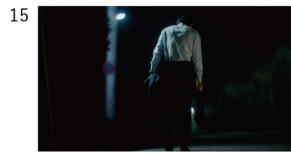
【兄】
うん。



【兄オフ】
妹は昔からそうだった。



一度決めたら猪突猛進。



【兄】
ただいまー。



【妹】
おかえり！



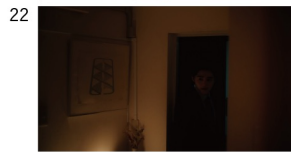
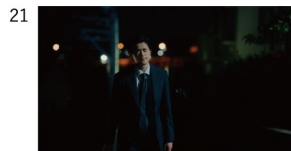
【兄オフ】
夢を追い続けられるのも、
ある意味才能だよなー。



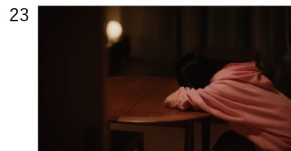
【妹】
なんか言った？



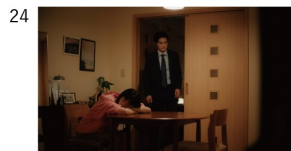
【兄】
ううん。



【兄】
ただいまー。
どうした？



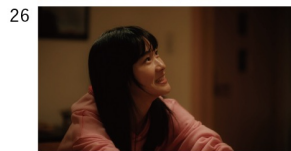
【妹】
落ちた、オーディション。



【兄】
そっか。



よし、じゃ今日は兄ちゃん特製
スタミナ牛丼でもつくるか。



【妹】
ほんとに？やったー！
じゃあ肉マシマシで。

■SUENAGAグループ新TVCM『妹の上京』篇 (180秒)



【兄オフ】
妹はうらやましいほど回復も早い。



【兄】
アイドル目指すって勇気いる挑戦だし、
もちろん応援してるけど、ふとさ、
将来のこととか不安になったりしないの？



【妹】
将来のことって？



【兄】
アイドルって、
もしなれてもずっとできるのかなとか。
真っ直ぐ突き進むのはうらやましくもあるけど、
上手く生きるってのも、時には大切な気もしない？



【妹】
お兄ちゃんはさ、
上手く生きれたら楽しい？



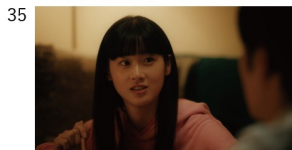
【兄】
楽しいっていうか、
肩の力抜くと楽なこともあるよ。



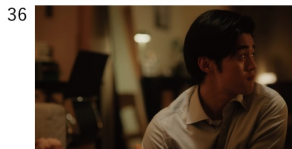
【妹】
楽しいと楽って同じ漢字だけど、
ちょっと違う気がする。



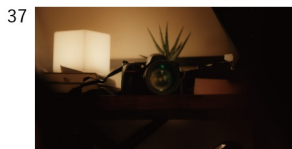
【妹】
お兄ちゃんって、昔、
カメラマンになりたいって
言ってたよね。



【兄】
まあそういえばそういう時期もあったな。



【妹】
ん！



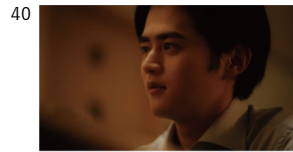
【兄】
えっ、あれまさか俺の？
実家から持ってきたの？



【妹】
ふふふ。



【妹】
お兄ちゃん、
最近楽しそうじゃないって
お母さん言ってたよ。



【兄オフ】
妹は、時に痛いところを突いてくる。



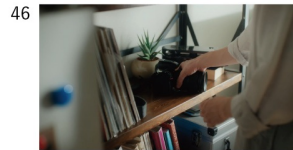
【兄】
忘れ物ない？



【妹】
うん、行ってくる。
今回は自信ある。



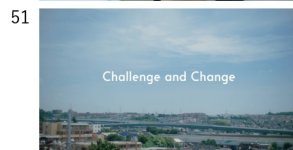
【兄オフ】
俺も妹を見習ってみますか。



【兄】
おーい！



【兄オフ】
挑戦って、
自分を楽しくしてくれる
かも？



Challenge and Change



SUENAGA Group

第一エージェンシー + POPS + ルート・アンド・アソシエイツ + ギークピクチャーズ

AE：武本 浩輝（第一エージェンシー）

CD & CW & PL：田中 淳一（POPS）

AD：和田 吉弘（ルート・アンド・アソシエイツ）、D：神田 千尋（ルート・アンド・アソシエイツ）

PL：上田 てい子（フリーランス）、CRP：田中 仁（POPS）

P：川村 貴士（ギークピクチャーズ）、PM：高橋 咲也（ギークピクチャーズ）、原田 陽平（ギークピクチャーズ）

Dir：エリザベス宮地（フリーランス）、Cam：大嶋 俊之（cube film）、Light：島田 裕介（小池事務所）

Rec：伊東 大毅（オムニバス・ジャパン）

STY：伊賀 大介（band）、HM：阿部 孝介（traffic）、秋鹿 裕子（W）

Casting：小田 早苗（And Person）、原 やよい（And Person）

オフラインエディター：エリザベス宮地（フリーランス）、小畑 知春（ダダビ）

オンラインエディター：河喜多 恵（オムニバス・ジャパン）

Mixer：伊東 大毅（オムニバス・ジャパン）、Music：宮地 祐輔（TOCHKA）

CAST：鈴鹿 央士（フォスター）、野内 まる（ユマニテ）

フォトグラファー：桑島 智輝（QWAGATA）、レタッチ：石井 浩二（ルート・アンド・アソシエイツ）



SUENAGAグループは岡山県内を中心に物流関係3社、トヨタ事業6社、マクドナルドフランチャイズ事業1社、モータースポーツ事業1社、各社の事業をサポートする持株会社など、全12社で構成されています。創業時からのグループの基盤となっている物流事業、そして堅実なトヨタブランド事業と、多彩な事業分野を持つことで経営力に相乗効果を生み、グループ間の人財交流を加速させることで、多様な価値観を認め合う風通しのよいグループ風土を築いています。お客様の豊かな暮らしを願い、活気あふれる地域社会の実現を目指しています。

- グループ名 : SUENAGA Group
- 代表者 : 末長 範彦、末長 一範
- 所在地 : 〒700-0904 岡山市北区柳町1-1-27 TOCHビル岡山市役所筋3F
- TEL : 086-941-6160
- 発足日 : 2020年7月7日
- 年商 : 784億円グループ連結（2024年度）
- URL : <https://www.suenaga-group.com>
- 関連会社 : 株式会社TOCH HOLDINGS／岡山土地倉庫株式会社／岡山通運株式会社／岡山トヨペット株式会社／トヨタL&F岡山株式会社／トヨタホーム岡山株式会社／株式会社トヨタレンタリース新岡山／株式会社ジェームス岡山／TOYOTA OKAYAMA DA NANG Co., Ltd.／株式会社クルーズ／株式会社イドム物流／株式会社K-tunes
- 事業内容 : TOCH HOLDINGS : SUENAGA Group各社の経営管理・指導など
岡山土地倉庫 : 倉庫業、一般運送業、通関業、不動産賃貸業
岡山通運 : 一般・航空・鉄道運送業、倉庫業、通関業
岡山トヨペット : トヨタ車・レクサス車の販売・メンテナンス
トヨタL&F岡山 : トヨタ系産業車両の販売・メンテナンス、物流システムの販売
トヨタホーム岡山 : トヨタホームの販売・施工、一般建築、リフォーム
トヨタレンタリース新岡山 : 車両レンタル・リース
ジェームス岡山 : カー用品事業
TOYOTA OKAYAMA DA NANG : ベトナムダナンにおけるトヨタ車の販売・メンテナンス
クルーズ : マクドナルド岡山県内7店舗の経営・運営
イドム物流 : 一般運送業、倉庫業
K-tunes : モータースポーツ事業